

## 第54回 九州地区子ども会育成研究協議会に参加して

副会長 野元 俊江

参加部会 : 第1部会

部会協議テーマ : かたらんね 子ども会会員減少問題を考えよう1  
～ みんなでワークショップ ～

グループに分かれての話合いで、子ども会会員減少を少しでも止める為の方法を話し合いました。どこの子ども会も学校のクラブ活動、塾などへ行き忙しく、子ども会活動は低学年が多く、まとめるのに大変とのことでした。

又、新型コロナウイルスの影響で活動を一切していない子ども会もありました。一度やめると入ってこない所もありました。

その中で、子どもたちの興味があるキャンプは喜ばれているようです。近くの公民館で夕食を作り一泊だけでも楽しんでいるとの事でした。

子どもたちが楽しく参加できる行事を考えた方が良いとの意見でした。同じようなことを、講演の質疑応答で、講師の巻誠一郎さんが言われました。「子どもたちが入りたくなるような活動を、入りたくなるような子ども会に してください。」と。

熊本市は子ども会大会で、手作り射的が好評で、子どもはもちろんのこと親も楽しんでいたことを話しました。熊本市子協の貸し出し用具でも、射的は大変人気です。

このように楽しく活動できている例を広く紹介して、他の子ども会の活性化につなげていくことも大切だと感じました。

